

活動目的



コンゴ民主共和国における紛争下の性暴力と紛争鉱物およびグローバル経済との関係性に関する認識を広め、問題解決を考える

※2016年3月任意団体「コンゴの性暴力と紛争を考える会」設立
2020年4月NPO法人RITA-Congo活動開始

活動内容



❖研究

- ・コンゴの紛争鉱物と性暴力の関係性
- ・紛争鉱物に関する国際社会の対応
- ・コンゴの暴力発生状況
- ・紛争下の性暴力と強制移動の関係性

❖社会啓発活動

- ・セミナー・国際会議開催
- ・上映会・講演会での招待講演
- ・書籍出版 ・ウェブ記事配信
- ・政府関係機関・NGO・研究者・メディアへの働きかけ

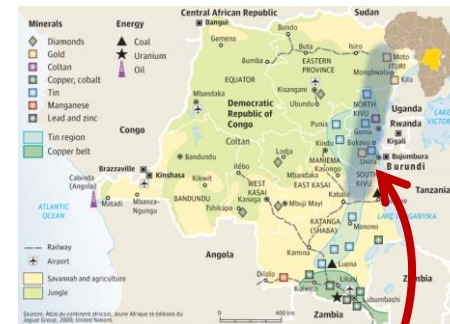
❖支援活動

- ・ムクウェゲ医師が運営するパンジ病院に医療品、生活用品、コロナ対策用品を寄贈



コンゴの歴史・紛争

- 15世紀頃：コンゴ川領域にいくつかの王国が成立
- 1885年：コンゴ自由国の成立
(ベルギー国王レオポルド2世の私的所有地)
- 1908年：ベルギー領コンゴの成立
- 1960年：ベルギーからの独立 + コンゴ動乱の発生
- 1961年：ルムンバ初代首相の暗殺、ハマー・ショルド国連事務総長の飛行機墜落事故
- 1965年：モブツがクーデタで大統領に就任
- 1994年：隣国ルワンダでジェノサイドが発生
⇒大量のルワンダ難民がコンゴ東部に流入
- 1996～97年：第一次コンゴ紛争
ルワンダ軍と武装勢力AFDLがコンゴ東部に侵攻
⇒モブツ政権打倒、ローラン・カビラ政権の樹立
- 1998～2003年：第二次コンゴ紛争
ルワンダ軍と武装勢力RCDがコンゴ東部を侵略
- ※2001年にローラン・カビラ暗殺、ジョセフ・カビラ政権に交代
- 2003年：和平合意・新政府樹立
⇔コンゴ東部では武装勢力による住民への暴力が続く
- 2006年：大統領選挙でジョセフ・カビラ大統領就任
武装勢力CNDPの反乱（～2009年）
- 2012年：武装勢力M23の反乱（～2013年）
- 2016年：ジョセフ・カビラ大統領任期満了
職にとどまり続けていることへの抗議デモ発生
- 2018年：大統領選挙実施
- 2019年：フェリクス・チセケディ大統領就任



KEY

1. コンゴ東部に集中する紛争鉱物 (3TG)
 - ・スズ (Tin)
 - ・タングステン (Tungsten)
 - ・ tantalum (Tantalum/Coltan)
 - ・金 (Gold)

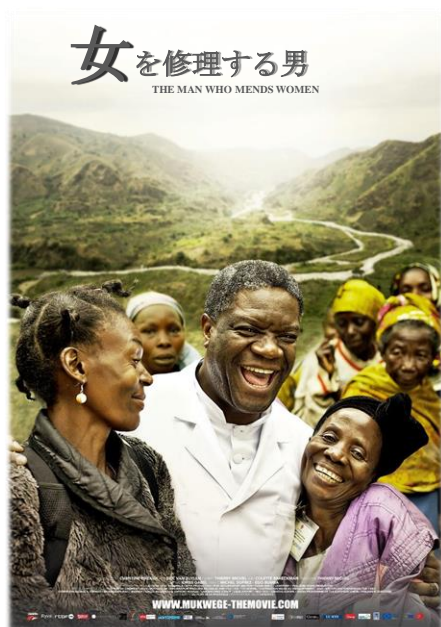
2. 鉱物資源が集中する地域で武装勢力と軍による住民の虐殺・暴力

コンゴにおける 重大な人権侵害

- ・武装勢力と軍による虐殺と暴力
(1996～97年の「ジェノサイド」)
- ・紛争下の性暴力
(「世界のレイプ中心地」とよばれる)
- ・強制移動 (難民/国内避難民)
- ・第二次世界大戦後における世界最大数の死者
- ・子ども兵の徴用
- ・鉱物産出地域などでの劣悪な労働環境、児童労働

活動実績

- ❖ ムクウェゲ医師の活動を描いたドキュメンタリー映画『女を修理する男』の日本語字幕作成、DVD制作、上映会・映画解説
- ❖ ムクウェゲ医師の訪日（2016年、19年）
東京大学における講演、広島訪問
- ❖ コンゴ人権活動家などの来日講演会
- ❖ コンゴの経済発展と安全保障、人権と司法などに関する会議・ウェビナーを日本とベルギーで開催
- ❖ 1993～2003年のコンゴにおける最も重大な人権侵害をまとめた国連報告書「マッピングレポート」のサマリー和訳
- ❖ テレビ番組・映画制作への協力
- ❖ RITA-Congoユースの勉強会 …など



過去・現在の支援団体：
アフリカ協会、大竹財団、国連広報センター、
高木仁三郎市民科学基金

RITA-Congo ホームページ：
<https://www.rita-congo.org/>



問い合わせ：
RITA-Congo事務局
office@rita-congo.org



特定非営利活動法人

RITA-Congo

旧コンゴの性暴力と紛争を考える会
(ASVCC)

～“RITA”に込めた私たちの想い～

他者を利することを意味する「利他」
日本でもコンゴでも
人が人を思いやる気持ちを大切にする
社会にしていきたい
との願いを込めて名づけました

ノーベル平和賞受賞者 デニ・ムクウェゲ医師が
「好きな日本語」として挙げている言葉でもあります